

木オだよソ

社会福祉法人 東香会
しぜんの国保育園 small village

June 2022



法人理念

いきいき

- 子どもの成長・発達・生活に寄与する人はすべて保育者
- 持続的な暮らしを目指し、物質と事象と生命との関係性を深める
- 地域で安心して子育てができるように

6月主題 水の音に みみをすます

先日キッチンの研修で tef to chiraco というお菓子教室をされている窪田先生にきて頂きました。しぜんの国では誕生会に毎月ケーキを焼いています。もちろん日々のおやつの中でも、焼菓子やケーキが登場しています。そんな中、おいしいスポンジを作りたいというテーマで一人一台のホールケーキを作りました。

白砂糖、乳製品を使わない、フワフワでおいしいショートケーキが完成しました。グルテンフリーのアドバイスも頂きとても良い時間になりました。

その後、窪田先生とのやりとりの中で「子どもたち、そしてお迎えの保護者の皆さんの笑顔が印象的だった」というメッセージを頂きました。私も保護者の皆さんがなるべく気持ちよくお迎えに来れるようにと日頃願っているので、心からうれしい気持ちになりました。

なかなか天候に気持ちも身体も追いつかない日々ですが、今月はこどもセッションや、しぜん谷の冒険もあります。ご家庭の皆さんと関係性をあたためられるうれしい機会です。たくさんお話ししましょう。

園長 齋藤美和



6月 の予定

お知らせ と おねがい

コドモンでの情報発信を必ず確認をお願いします。

コドモンの配信をご覧になられていない方が複数名おります。緊急連絡にも使います。また、随時更新していくものになりますのでご確認どうぞよろしくお願いします。

健康チェックシートについて

健康チェックシートの記入し、登園時必ず手渡して提出をお願いいたします。
休み中の様子も毎日必ずご記入下さい。

しぜんの国のInstagramのお知らせ

日々のあははやうふな風景を更新しています。顔がはっきりとわかる写真は使っておりませんが、顔写真を掲載する場合には声をかけさせていただきます。
ぜひご覧ください。



土曜日保育について

土曜日保育に関しては基本的に保護者の方が就労の場合のみのお預かりとなります。
きょうだいの行事などでのお預かりは出来ませんのでご了承ください。

じむしょ 小窓 だより

しぜんの国保育園に携わっていただいている エコファーマーの牧野さん。この日は牧野さんの畑にお邪魔し、『さやえんどう』を収穫に 2 歳、幼児チームがきました。牧野さんの話を聞き、いざ開始。つるを抑えながら、しっかりと豆を引っ張るとプチッととれる立派なさやえんどう。葉っぱの後ろや子どもたちの背丈よりも高いところに実っているのを、宝探しをしているかのように子どもたちは見つけていきます。最終的には、3袋にいっぱいさやえんどうを収穫できました。

次の日。テラスや園庭で、すじ取りとさやから豆出しの手伝いをする子どもたちがいました。すじが綺麗に取れるたびに、「この豆はマヨネーズに合うだろうな。」とけやき組のSくん。さやから勢いよく出る豆を見て「お家(さや)からポンッて出て、美味しい給食になるのよね」と話すすみれ組のCさん。一人ひとりが自分たちで収穫したさやえんどうに愛情を持って、手にしているように感じました。その日の給食では、茹でたさやえんどう(マヨネーズ付き)を食べる姿が。「美味しい!？」と聞いてみると、「美味しい! 1、2、3、4...7粒入っていたの食べた」、「なんだか甘い味がした」と次々と綺麗になったお皿を見せてくれました。すると、なんだか盛り上がってる子どもたちを発見。話を聞いていると「牧野さんもこの豆、食べているかな?」「マヨネーズのさやえんどうを食べさせてあげたいね」とEくん、Sくん、Aさん。「今度、美味しかったって言いに行こうね」と話す姿に私は、さやえんどうを通して、相手を想い繋がっていく関係に心が温かくなりました。

夏野菜を育て始めた2歳、幼児チーム。食への関心や、育てることの難しさ、収穫方法などこれから経験をしていきます。その中で、自分たちを取り巻く人たちとの関わりも増えていきます。多くのことを吸収し、何を感じ、どのような言葉が出てくるのか...ゆらゆら期を超え、関係が深まっていくこれからが楽しみに感じます。

(マネージャー 柳澤)

こども 村インタビュー

めえ
ちゃん
編

年に一度の毛刈りを行いました。

動物アルバイトさん「暑くなる前に毛を刈って涼しくしてあげます」

Iくん「はだかになったらまもるものがなくなっちゃうよ?」

保育者「みんながもこもこのジャンパーを脱いでシャツに着替える感じかな」

ひとりずつ大きなハサミを持って毛を切っていました。
めえちゃんの毛はどんな感触?

「ふわっふわ!」「あぶらがついてる」「あったかい」

Tくん「めえちゃんは何でここにいるの」

保育者「総務理事先生が連れてきてくれたんだって」

Tくん「ひとりでさびしくないのかな」

Sくん「ぼくおさんぽにつれて行ってあげたいな」

保育者 リレー エッセイ

第3回目の担当は、今年度すみれ組担任になった宮原さんです。

【いつも楽しそうな保育をしている宮原さん。その魅力的なセンスや考え方はどこから来るのですか？】

かめさん、バトンありがとうございます。名前が似ているのでよく子どもが間違えていて、親近感が湧いていたところですよ。

「センスは生まれつきです」なんて格好いいことを言いたいところですが、違うような気がしています(笑)。私は小さい頃から自分の旬に正直に生きてきたんです。漫画家になりたいとき「漫画家キット」を買ってお気に入りのページを模写したり、ファッションデザイナーになりたいときはひたすら着てみたい服を描いたり、建築に興味を持った時は雑誌を読んだり、建築家と知り合いになろうとしたり。その瞬間で「これ！」と感じたものを拾い上げてきました。今までしてきたこと、これが自分らしさとしてあって、それが誰かにとって魅力として見えていたのなら嬉しいです。ずっと好きなこと、大切にしていることがあると自分の気持ちが揺れても「ちょっと絵を描こう」と立ち止まる、自分らしく戻れるきっかけになっています。だから私は、子どもの気持ちの動いたことに向き合えるように、「好き」と感じたことがその子にとって気持ちの拠り所になれるように、「旬」の察知アンテナを常に張っています。

次回は

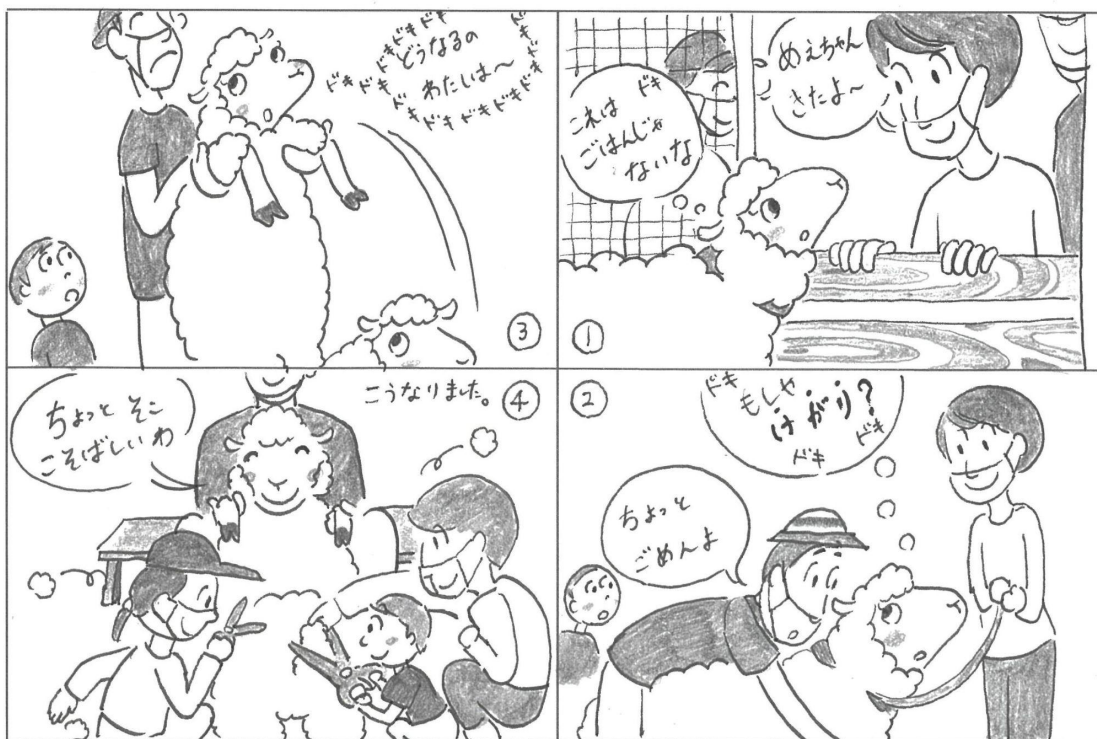
いつも柔らかい雰囲気のおおいさん。つい近くに行きたくなってしまいます。

その秘訣とは？！

かみじま のんびり 漫画劇場

「めえちゃんのけがり」

文・絵 かみじま たるひ



INFO

たるおじさんの紙しばい新作「どうぶつさん」YouTubeにて公開！

<https://www.youtube.com/watch?v=EUfgsOWI6Y4>